

令和4年(2022年)4月28日

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

ナシマルカイガラムシの第一世代発生予測(技術情報第1号)について(送付)
このことについて、下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考に御活用ください。

記

本年度のナシマルカイガラムシ第一世代歩行幼虫の発生時期は、平年に比べて1週間程度早いと予想されます。今後の気温上昇に伴って発生時期が更に早まることも懸念されるため、本情報の予測時期を参考にし、防除を徹底しましょう。

1 ナシマルカイガラムシの発生時期について

- (1) 有効積算温度を用いてナシマルカイガラムシ第一世代歩行幼虫の発生時期を予測した結果、第一世代の発生初期及び発生ピーク時期はどちらも平年より1週間程度早い予測となった(表)。
- (2) 福岡管区气象台が4月21日に発表した気象予報によると、向こう1ヶ月の気温は平年より高い予想のため、ナシマルカイガラムシの発生時期が早まることが懸念される。

表 ナシマルカイガラムシ歩行幼虫の有効積算温度による発生予測(4月24日時点)

地点名	第一世代発生初期		第一世代発生ピーク時期	
	本年	平年	本年	平年
岱明	5月7日 ~ 5月11日	5月15日 ~ 5月19日	5月17日 ~ 5月22日	5月24日 ~ 5月28日
熊本	5月3日 ~ 5月7日	5月11日 ~ 5月15日	5月13日 ~ 5月17日	5月20日 ~ 5月24日
三角	5月7日 ~ 5月11日	5月13日 ~ 5月17日	5月17日 ~ 5月21日	5月22日 ~ 5月26日
甲佐	5月7日 ~ 5月12日	5月15日 ~ 5月19日	5月18日 ~ 5月22日	5月24日 ~ 5月28日
本渡	5月10日 ~ 5月15日	5月16日 ~ 5月20日	5月21日 ~ 5月25日	5月26日 ~ 5月30日
水俣	5月8日 ~ 5月12日	5月14日 ~ 5月18日	5月18日 ~ 5月23日	5月24日 ~ 5月28日

2 防除対策について

- (1) ナシマルカイガラムシの第一世代は発生時期が揃いやすく、防除効果が高い。また、有効積算温度から歩行幼虫の発生時期を高い精度で予測することが可能であるため、上記の表（ナシマルカイガラムシ歩行幼虫の有効積算温度による発生予測）を参考に防除を実施する。
- (2) 防除薬剤については、若齢幼虫（歩行幼虫～1齢幼虫まで）に対して防除効果が高く残効の長い薬剤は、歩行幼虫の発生初期が防除適期である。また、残効の短い薬剤は、歩行幼虫の発生ピーク時か、その少し後が防除適期である。
- (3) ナシマルカイガラムシは樹幹や枝に寄生することが多いため、薬剤を散布する際はこれらの部分にも十分に薬剤がかかるようにムラなく丁寧に行う（写真1）。
- (4) 農薬を使用する際はラベルをよく確認し、農薬登録内容を遵守して使用する。

※アメダス実測値を用いたナシマルカイガラムシの発生時期予測に関する情報は病害虫防除所のホームページ（<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/75/125504.html>）に掲載し、随時更新します。



写真1 ナシマルカイガラムシが寄生した枝

熊本県病害虫防除所
(熊本県農業研究センター 生産環境研究所
予察指導室)
担当：岡島、福岡 TEL 096-248-6490